

第35回テニュアトラック普及・定着事業 若手セミナー  
共催：第11回フードセキュリティ若手リサーチセミナー

# 動物種によって異なる生殖戦略 ～家畜を効率よく繁殖させるために何が必要か～

## 作本 亮介 氏

(農業生物資源研究所 動物生産生理機能研究  
ユニット 主任研究員)

日時：2015年3月20日(金) 16:00～17:00

場所：生農F棟506

哺乳動物は種によって異なる長さの生殖周期や妊娠機構を持っていますが、これはそれぞれの種が効率的に繁殖するために進化の過程で獲得してきた生殖戦略です。私達は、この生殖戦略を解き明かすことで、牛を効率的に繁殖させるための技術開発を目指しています。



今回は、我が国における畜産の現状と問題点について簡単に紹介するとともに、牛の妊娠認識メカニズムに関する最新の知見をもとにした技術開発に向けた今後の展望をお話します

皆様のご参加をお待ちしています

お問い合わせ：浅野 敦之 (内線6691, [asano.atsushi.ft@u.tsukuba.ac.jp](mailto:asano.atsushi.ft@u.tsukuba.ac.jp))